

その3 大会を支えよう! 参加しよう!

①「まちだサポーターズ」で大会に関わってみませんか

「まちだサポーターズ」は、2013年に開催された東京国体「スポーツ祭東京2013」の大会運営ボランティアが母体となって、市内のスポーツイベントやさまざまな催しをサポートしている市民ボランティア団体です。これまでの活動に加え、1面で紹介した市で開催される自転車競技ロードレースやキャンプの受け入れなど、2020年に向けて、活動してくれる方を募集しています。

活動内容

1. みんなを元気にする事業

ブース運営のお手伝いや会場案内・誘導等のイベント運営をサポートします。



2. 人と人、人とまちをつなぐ事業

清掃活動等、地域住民や地域団体の方と協働で奉仕活動を行います。



3. まちだを学ぶ事業

町田の魅力を再発見する講習や、健康セミナー、室内プールでの水泳講習等、自身の知識や体力向上を目的に行います。

4. ホームタウン支援事業

市のホームタウンチーム(FC町田ゼルビア・ASVペスカドーラ町田)の試合で、チケット確認や会場の案内・誘導を行います。



活動までの流れ

まちだサポーターズ事務局から3か月に1回、イベント活動リストを送付

リストの中からご自身が参加したいイベントにチェックを入れて事務局へ返送

事務局でイベントごとに参加いただく方を抽選で決定(落選する場合も有り)

事務局から抽選結果を送付

イベント開催日に活動に参加

入会方法

市内または周辺地域に在住・在勤・在学の中学生以上の方の入会を受け付けています(18歳以下の方は、保護者の同意が必要)。

入会申請書は、オリンピック・パラリンピック等国際大会推進課(市庁舎10階)で配布しています(町田市ホームページでダウンロードも可)。

②家で眠っている「都市鉱山」を東京2020大会のメダルに生かしませんか



東京2020組織委員会では、東京2020大会で使用する約5000個の入賞メダルを、使用済み小型家電や携帯電話などに含まれる貴金属等から製作する「都市鉱山からつくる! みんなのメダルプロジェクト」を実施しています。

市庁舎や市民センターなど、市内公共施設に設置している「使用済み小型家電回収ボックス」「携帯電話専用回収ボックス」へ、使用済み小型家電や携帯電話などをお持ち下さい。また、宅配便によるパソコンの回収でもプロジェクトに参加できます。

問3R推進課 ☎797・0530



パラバド国際大会会場(右記参照)の市立総合体育館でも回収!

9月30日(日)市庁舎で開催する町田エコフェスタ2018でも回収!

東京2020大会ボランティア・都市ボランティア募集

「大会ボランティア」は、競技会場、選手村等でのサポートを行うボランティアで、東京2020組織委員会が募集・運営します。また、「都市ボランティア」は、空港・主要駅・観光地などでの観光・交通案内を行うボランティアで、東京都が募集・運営します。

どちらも9月中旬～12月上旬に募集が予定されています。

市立総合体育館で世界トップクラスのパラバドミントンを観戦しませんか

世界バドミントン連盟(BWF)公認の国際大会であるJAPANパラバドミントン国際大会2018が、昨年に引き続き市立総合体育館で開催されます。

今年は、18の国や地域から約150人の選手が参加する予定で、2020年東京パラリンピックに向けた前哨戦となる大会です。



昨年の大会の様子

開催日時 9月26日(水)～30日(日) 午前10時～午後6時(予定)

※当日、メインアリーナにコート10面を作成し、試合を行います。 ※それぞれの試合時間によっては終了時間が前後します。

詳細は同大会ホームページをご覧ください。

同大会ホームページURL

<http://japan-parabadminton-intl.com/2018/index.html>

③この秋、ラグビー&オリンピック・パラリンピックを感じてみませんか

以下のイベントで、大会の魅力を紹介するブースを出展予定です。ぜひお立ち寄り下さい。

■フェスタまちだ2018

9月9日(日) 会場:原町田大通り

■共にささえあい生きる パラスポーツin相模大野

9月22日(土) 会場:相模大野ステーションスクエア

■総合健康づくりフェア

11月11日(日) 会場:ぽっぽ町田